

【参加者】

グループ名		参加者
A	小学生世代	A①:小学 5 年生(女性)、A②:小学 4 年生(男性)、A③:小学 3 年生(女性)
B	中学生世代	B①:中学 1 年生(女性)、B②:中学 2 年生(女性)、B③:中学 2 年生(男性)
C	高校生世代	C①:高校 2 年生(男性)、C②:高校 2 年生(男性)、C③:高校 2 年生(女性)、C④:高校 2 年生(女性)
D	若者世代	D①:社会人(男性)、D②:大学・大学院生(男性)、D③:社会人(女性)、D④:大学・大学院生(女性)

【こども・若者意見交換会におけるこども・若者からの意見】

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
テーマ1:(自分が)将来、幸せな生活を送るために、今、どのようなことが必要だと思うか。				
あなたは将来の幸せについて考えた り、イメージしたことはありますか。	ある:1 名(A②)、ない:2 名(A①、A③) 【幸せな将来のイメージ】 ・戦争のない社会。米軍基地をなくしたい。(A①) ・お仕事をしてお金をもらう必要があると思っている。夢を実現するためにもお金が必要。(A②) ・家族がたくさんいる状態。(A③)	ある:1 名(B①)、ない:2 名(B②、B③) ・道徳の時間である。(B①)	ある:2 名(C①、C③)、ない:2 名(C②、C④) ・将来の幸せについて考えたときは東京の大学に行った姉が毎日楽しいと言っていて、自分もこんな楽しい大学生活を送りたいと思った。(C①) ・家族や小さいこどもたちを見て、自分もこども欲しいなとか、幸せな家族みたいなものを、ぼんやりとした想像で考えたことがある。(C③)	ある:4 名(全員) ・仕事・社会の情報。たくさんの趣味があること。(D①) ・孫と遊ぶこと。なんとなく幸せなイメージがあるから。幸せのイメージは家庭があること。いつかキャッチボールをしたい。自分が小さい時におじいちゃんと遊んで楽しかったので、自分がおじいちゃんになって孫と遊んでも幸せだろうなというイメージ。(D②) ・こどもが好きなので、こどもを育てたい。(D③) ・この先何があるか分からない状態で、気持ち的な負担もあるため、財産があることが幸せにそのままつながるのではないかな。(D③) ・幸せって何って考えた時に、選択肢があること、という言葉を選んだ。(D④)
あなたが思い描く 将来の幸せな生活を送るために、今、 どのようなことが必要だと思いますか。	・日本とアメリカの交流。(A①) ・履歴書(解いた問題や宿題プリントを整理したファイル)を作る。勉強する。書道の授業。字が下手だから上手になりたい。(A②) ・家族を大切にする。家族の手伝いをする。今は、洗濯を取り込む、食器を片づける、靴を並べるといった手伝いをしている。(A③)	・お金をたくさん貯めるのと、友達とたくさん遊ぶのと、家庭をつくるのと、何事にも挑戦することと、好きなことをたくさんすることで将来幸せになる生活を送れると思う。(B①) ・お金は1 億円以上。(B①、B③) ・家庭は例えば犬とか飼ったり。お祖母ちゃんたちと暮らしたり、いろんなことをやる。(B①) ・自分の好きなことができる心の余裕と、経済的安心が欲しい。(B②) ・挑戦したいと思ったこともお金がないとできないとかある。選択肢の幅を広めたりとか。(B②) ・物価が下がること。(B②) ・精神環境が不安定だったら何事もできなくなっちゃうから。(B②) ・挑戦してみたいイメージはないから、今、固めようと頑張ってるところ。(B②) ・働きたい場所は肉体労働じゃないところ。やりたくないことをやり過ぎると、めちゃくちゃ精神的に疲弊しちゃうから。適度にやって、いい感じのバランス	・自分の好きなことを見つけること。将来幸せな生活を送るためには、趣味が充実していたほうがいいと思う。(C①) ・いろいろな人と関わること。交友関係を広げたら、いろんな考え方とか価値観とかが生まれると思う。(C①) ・新しいことに挑戦する。新しい価値観につながると思う。(C①) ・我慢しないこと。これが一番大事。途中で諦めるのはもったいないと思う。例えば無駄遣いしないようにしても将来のためにはなるけど、ずっとお金を使わないのは自分の首を絞めちゃうんじゃないかと思う。(C①) ・趣味。(C④) ・将来のことを考えるきっかけ。もっと深く考えることができる。アルバイトをしているが、職場見学がいいと思う。そういうのがきっかけになって、実際に働いてみて思ったのと違うとか、思っていたより楽しいとか、あると思う。(C④) ・小学校の頃に職場体験に行った。小学校の周りのパン屋さんや歯医者さんなど。(C①) ・職場体験で小学校のときに近所の車屋さんに行った。那覇市民体育館が近いので、県が運営している施設を見ておくことも必要だと思う。	・コロナ禍の時期に就職活動をしてほとんど社会や仕事の情報が得られず就職して、いろいろ思ったことと違う、思っていたことと違うことをやらされたり、違うスキルを要求されたので、仕事や社会の情報がもっと得られたらよかったと思った。今も日中仕事で忙しいので、積極的に情報を収集できる時間がなくて、もっと得やすい状況になれば助かる。職場がどんどん発信すると助かる。(D①) ・たくさんの趣味があると、より私生活も充実するかなと思った。(D①) ・遊ぶなら近くに公園があった方がいい。あとは運動ができる場所、大人が運動して健康になれるみたいな施設があるといい。球技ができるなど、優しく、みんななんでもできるような所がいい。(D②) ・こどもを育てるために経済的な

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
		で保ってたい。(B②) ・遊ぶことと、学力と、お金が大事だと思う。(B③)	(C②) ・職場体験で中学校の頃に、自分たちが行きたい職場のところに電話して、自分たちで体験しに行ってもいいか許可を取る経験をした。高校生になってからはない。(C③) ・友達を作る。友達がいたら、辛くても頑張れたり、友達のおかげでこういう考え方があるんだと知ることができる。(C④) ・勉強。勉強していなかったら気づかないうちに損しちゃいそう。税金とか。(C④) ・バス代の無料化。通学で、田舎過ぎてバスがなくて乗り換えに時間がかかるので、直行なら20分で行けるところを往復3時間、月に2万円くらいかかっている。(C④) ・目標をはっきりとさせる。(C③) ・人脈を広げる。人脈を広げることで、視野を広げたり、自分が知らない世界を知るきっかけになると思う。友人、先生など年齢関係なく全部の人との人脈。(C③) ・計画性を身に着ける。(C③) ・健康。これが一番大事。健康じゃないと将来生きていけない。自分の周りの人たちにも健康であってほしい。そうでないと自分の将来も心配になるので、全員が健康でいることが一番大事。ただ、人それぞれの健康があっていい。その人が、自分が今これ健康だって思っていたらそれでいいと思う。自分の状態に満足しているなら、その人なりの健康なのかなと思う。体と心の健康ならどちらかといえば心の健康をイメージした。(C③) ・学力を身につける。学力はあって困るものではない。自分のやりたいことを見つけて、それになるためにどのような勉強が必要なのか、どういう分野を勉強したほうがいいのか知ること。社会の仕組みを知ることこそまで大切とは思っていない。ほとんどの人はそういうのを意識して生きていないから、普通の勉強が大事だと思う。(C②) ・コミュ力高める。学力を高めていい会社に入社したとしても、その会社の中でやっていけなかったら辞めちゃったり、本末転倒かなと思う。(C②) ・お金を稼ぐこと、貯めること。お金はあっても困らないと思う。例えば自分が結婚してこどもができたときに、こどもにいい体験をさせたい。沖縄に住んでいるが、旅行で頻繁に内地に行ったら、電車の乗り方などの社会勉強ができる。そういったことを勉強させる上で、お金が必要だと思った。(C②)	支援や、保育所やサービスを使いながら働きながらこどもを育てられる環境。待機児童とかいろいろな話を聞くので、自分がもし育てる立場になったときは改善されて、こどもが育てやすい環境になっていたらいい。(D③) ・経済的余裕があった方が、これから何するとか選択肢が広がる。何かをするにあたってお金で諦めることがないようなのがいい。贅沢や大きな家を建てて住みたいというわけではなく、自分がやりたいことやこどもがやりたいことを経済的に諦めることはしたくない。(D③) ・選択肢がある生活を送るために、まずは心の余裕。別の道を選んでもいいんだという心の余裕が必要。2つ目は経済的余裕、選ぶためには結構お金関係が多くなる。大学にいくにしろ何か新しいことを始めるにしろ、お金はやっぱり付きまとう存在で問題だと思うので、何かこの選択肢を増やすことは、やっぱり経済的な余裕が必要。3つ目が1回失敗してもやり直せる環境が大事。日本はなにか1回その道を進んだらずっとその道がいいとか、高校生のころ失敗したら大学にいけないとか、あまりやり直せる環境にあるとは思えない。1回失敗したとしてもやり直せる環境が、選択肢を増やすことの1つにもなる。(D④)

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
(必要な場合)あなたが思い描く将来の幸せを手に入れるために、今のあなたには足りないものは何ですか。	・英語を話せるようにしたい。英語教室に通う。英語の授業は楽しくないが、英語の授業をちゃんと受けることが大切だと思う。生活面や旅行など、どんな場面でもその単語を使ったらよいか、使い分けるのが難しい。(A①) ・国が日本のためにやっていることを知らない。社会の授業をもっとちゃんと聞いた方がよさそう。(A②) ・思いつかない。(A③)	・後先のことを考えずにそのときの勢いとか、ただただやるみたいなきもちで、後から大変になることとかが多い。そこはもっと後先考えてできるようにする。(B①) ・住んでいる地域に何もなければ遊びに行くとしたら、バスか親か歩き。歩きは歩きで疲れるし、バスとか親の車で送ってもらうときにもお金かかるから、もうちょい安くしたらい。ガソリンとかもっと安くの方が、沖縄は車を使う人が多いからいいかなと思う。(B①) ・自分が将来何に進んでいくのかわからない。(B②) ・力とか免許を取れる自信がないけど将来バイクとか、ピアス開けたいとか、やりたいことが全部やればいいのか。(B②) ・やっぱり学力。(B③)	・計画性。目標が決まったときのために、今うちに計画性を高めて、目標を実行できるようにしたいと思う。(C③) ・積極性。自分から積極的にいかないと何も得られないと思うので、積極性を身に付けたい。学校でボランティアなどの報告を先生からされたとき、やりたいと思って自分から言えなかったりする。そういうときに積極的にいかないと、と思う。(C③) ・学力。今行きたい大学には学力的に足りているけど、急に志望校がぼって変わったときには、学力的に心配だと思う。(C④) ・通学費の免除。(C④) ・大学・職業について調べる。自分が将来何になりたいとか、どこの大学行きたいかで目標を立てること。(C①) ・もっと勉強する。学校の先生に、大学受験難しいからね、と言われたときにそう感じた。(C①) ・学力。高校に入って模試を頻繁に受けるようになったが、英語と国語がめっちゃ低くて、クラスでもほとんど下のほうだった。そこを底上げしないと、全体的にうまくいかないと思った。(C②) ・計画すること。計画したら、まず自分のやりたい目標とか過程とかがはっきりイメージできるようになって、うまくいくことが多いかなと思う。(C②) ・計画した物を実行すること。学校のテストでも、2週間前から絶対勉強しようと思って教材とか全部持ち帰るけど、結局持ち帰っただけで満足して何もやらなかったりすることがほとんどなので、実行することも必要だと思う。(C②) ・学力について、自分の高校は、周りがすごく学力に集中してる感じの人たちで、小さい中学校から来たから、自分が急にこの環境に置かれて、高1のときとかは多少学力の差について思ってたけど、周りがすご過ぎて、圧倒され過ぎてあまり考えることがなくなった気がする。中学は1学年17人で、高校に入って1学年350人になった。(C③) ・中学から高校の差について、中学校は150名くらいでほとんど全員顔見知りで狭く深い関係という感じだったが、高校に入って急に倍の300人以上になって、広く浅い関係になってしまったと思う。(C②) ・中学から高校の差について、中学では学年が荒れていて、みんな勉強ができなかったから成績が上だったけど、高校に入ったら学力が同じレベルだから、上の人たちすごいと思った。今まで100位なんていったことなかったけど、100位にいくのが普通になってきて、びっくりした。(C④)	-

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
あなたが思い描く将来の幸せな生活を実現するために、自分以外の誰かからどんなサポートがあったら嬉しいですか。	・思いつかない。(A②) ・思いつかない。がんばればできそう。(A①) ・思いつかない。自分がんばればできると思う。勇気があれば。(A③)	・バスケクラブだから、県大会のときの送迎とか、軽食とかをたくさんやってほしいかな。(B①) ・あまりない。(B②、B③) ・割と現状に満足。料理とか自分でやりたいと思ったことはやらせてくれるし、それに合わせてお小遣いも上げてくれるから。部活もやりたいって言ったらやらせてくれるし、ちょっと飽きたとか、面倒くさいからやりたくないって言ったらやめさせてくれるから満足。いろんなことは経験できるから、割と社会に慣れていくうえで必要なことだなと思う。(B②) ・10 分前登校してって言われるけど、ちょっとそれなくしてほしいかな。15 分から遅刻なのに、10 分以内に登校しないと怒られる。(B①) ・いじめについて、周りでは起きてるけど、先生たちは生徒から話さないと動かないから、そういうのは生徒から相談される前に注意とかした方がいい。(B①) ・近くのお店でお姉ちゃんが働いているけど最低賃金で働いているって言ってたから、さすがにちょっと給料上げてほしいなと思う。(B②)	・先生にもっと親身になってほしい。今は「好きにして」という先生。寄り添い度は 100 点中 2 点。数 C を教えている先生だが、とても独特な人で、コミュニケーションを取る気がなさそうな雰囲気を感じるので、一つ一つ会話を重ねて信頼を深めたいと感じる。話を聞いてほしいと思う。(C①) ・奨学金。大学を考えるとときに、特に沖縄とかはひとり親世帯が多かったりするので、それで将来の幅が狭まるのはもったいない。大学や私立の高校に通いたい子たちのための奨学金は必要だと思う。(C③) ・奨学金に関して、学費の都合で友達は途中で諦めてしまって、別の高校に行ったということがあった。(C①) ・思いつかない。(C④) ・中学と高校のサポートの違いについて、バスケットをしていたが、中学の時は先生のサポートが手厚くて、例えば学校終わった放課後に、近くの競技場に車で送迎してそこで練習したりとか、部活が休みの日には市民体育館を借りてそこで練習したりとかしていた。高校で入部したバスケ部の先生は、取りあえず自分たちでやっつけみたい、練習にも来ないことが多くて、来たとしても終わりの 10 分前とかに来て鍵締めだけして帰ってしまう。そこでサポートの違いを感じた。ただ、学校全体というよりは先生個人の話。(C②) ・高校の部活動は、先生ちゃんとやってるなど感じる。(C①)	・仕事の情報や就職業法を提供する機会は各社あるが、実際、入社 1～5 年目の若手を中心に異業種交換会をした方がよいと思う。自分の会社だけでなく、他の業種や職種の情報を知れるような、若手社員や職員同士の意見交換会のようなものを社会が協力してつくっていただければ、転職する・しないに関わらず、いろいろな情報を得られて助かるなど思う。(D①) ・地域でこどもと遊ぶ環境をつくるための政策が必要。意識の改革をした方がいいと思っている。理解してもらうために、意見をみんなに共有する場をつくるとかが必要。やりたいことができなくなる現状がある気がした。(D②) ・妊娠・出産で仕事を休む間に収入がなくなるので、こどもを育てるための出費や費用を負担してもらえ、制度やサービスを分かりやすい形で、こどもを育てようと思っている人全員に情報が行きわたるような認知。(D③) ・国自体もいろんな制度があったりとかは重々承知だけど、時代に政策が追い付いていない気がする。ちょっとした日常の、本当にちょっとしたことでも、ちょっと我慢しようかなって思う現実がある。経済的な負担を減らした方がいいと感じる。(D④)
(若者世代のみ)あなたが小学生・中学生・高校生のときに、こういうことをしておけばよかった、こういうサポートがあればよかったと思うことはありますか。	-	-	-	・やってみたいことをやれる環境。いまの自分が大人であっても、家族がいても、経済的な理由があるから挑戦できないというわけではなく、チャレンジできる環境があったらいいなと思う。小さい時からやりたいことや好きなこと、得意なことが見つかったら、それが趣味につながることもあるし、それが仕事になる人もいる。長い目でみて幸せにつながるのでは。(D①) ・徒歩圏内で大きな遊具のある公園があれば楽しかっただろうなと思う。(D②) ・今自分がやっている勉強が何のためにやっているか、学んできたことが将来こういうのに役に立つんだよ、という情報を吸収できていたら良かったなと思う。キャリア教育みたいに、今勉強しているのは大人になってこういう職業に役立つんだよと分かれば、学

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
				習意欲をもって勉強する人も増えるのではないか。(D③) ・今の自分が好きなこととちゃんと向き合って、鋭く、尖ってもいいので、好きなことを思いっきりやってほしい。(D④) ・経験や体験ができるような、経済的な問題や家庭の問題等で修学旅行などを諦めないような環境にする支援が必要。修学旅行などを諦めることはその子にとっても友達である自分にとっても辛い。家庭の経済環境はこどもに関係ないから、その子の人生の思い出が消されるような、なくなるようなことは幸せとは違うのではないか。(D④)
あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感と理由をお答えください。	「1 そう思う」3 名(A①、A②、A③) ・日本では戦争がないから。(A①) ・自分の立場が危ないことがないから。普通にのんびり暮らせているから。(A②) ・家族から大切にされているから。(A③)	【実感の回答番号は聞けていない】 ・近所の人が挨拶してくれるとか、沖縄はフレンドリーな人が多いから楽しく過ごせてと思う。(B③) ・沖縄ってちっちゃいっていうか、ほかの全国に比べて住んでいる人が少ないから、割と怖くはない。人が多かったら必ずいじめとかも出てくるし。だから幸せなのかな。(B②) ・他の 2 人と同じ。(B①)	「1 そう思う」3 名(C①、C②、C④)、「2 どちらかと言えばそう思う」1 名(C③) ・幸せだけど、もっと幸せになれると思う。具体的な目標が立って、自分がしたいことに向けて頑張ったりしたら、もっと幸せかなと思う。(C③) ・幸せにもいろいろ種類があると思うが、自分の親には経済的な不満はなくて、修学旅行も行かせてもらったり、高校にもちゃんと行かせてもらって、大学にも行かせようとしてくれる。そこが幸せであるのかなと思う。(C②) ・周りの環境に恵まれている。家族や、友人も優しくて、環境に恵まれている。(C①) ・バス代はちょっと気になるけど、100%楽しくて、行事もいっぱいあるし、担任の先生もアイス買ってくれたりとかして、クラスも男女ばらばらなってるときもあるけど、結局は楽しいから、超楽しい。(C④)	「1 そう思う」2 名(D②、D④)、「2 どちらかと言えばそう思う」2 名(D①、D③) ・今、安定した職業に就職できて、生活や食べるもの、友達と遊ぶお金については、あまり不安がない。「どちらかと言えば」の部分は、ずっとこの仕事を続けていくのかなという不安がある。(D①) ・安定した収入が得られていて、心の余裕が増えた。大学生の頃と比較して自由な時間がなかなか取れなくなった。自分がやりたいことをできないまま 1 日が終わってしまったり、やりたいことあるのに 1 日の時間が足りないなっていうもどかしさが、満足していない部分。(D③) ・不安要素が今なくて全部楽しい。(D②) ・困っていることが特になく、やりたいことを全部やっている。話す機会もあって、恵まれていると思う(D4④)

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
沖縄県の幸福度が全国と比べて高いのですが、どういうことが理由だと思いますか。	・運動会のリレーで、「がんばれー！」と応援してくれる。(A①) ・住民が優しい、沖縄は名物が多い(ちんすこう、沖縄そば、サーターアンダギー、サトウキビ)、学校で友達同士で計算問題のやり方を教えあったりするから。(A②) ・やってほしいことを誰かがやってくれているから。(A③)	・あまり犯罪が身近じゃないから。電車とかないから痴漢とかの心配もない。割と歩きで行くのが多いから、バスも乗り過ごして行けなかったみたいなのもないから。(B②) ・車移動も多いし、あと、あまり電車みたいな知らない人と密室になることもないから犯罪が身近じゃない。(B②) ・ちょっと経ったら顔見知りになるくらいの人しかいない。(B②) ・沖縄は車社会だから、部活とか送り迎えしてくれる親が多いから、楽しく過ごせてと思う。(B③) ・まちとかを歩いたり家に帰るときとかに、近所の人とか、交通パトロールの人とかが挨拶したり、話しかけてくれたりして、親しみやすさがあるから幸せなんじゃないかなって思う。(B①) ・熊も雪もないから。(B②)	・母が県外出身。母から聞いた話と比べると、沖縄はあったかい人が多いと聞く。(C①) ・沖縄は狭いから、一人ひとりとのつながりが強いと感じる。例えば近所の付き合いで、正月にお年玉をもらったりする(近所からお年玉をもらったことがある参加者は4名)。そういうことをしてくれる人が多いと思うから、幸せ度が高いのではないかな。(C②) ・幼少期は海外にいた。コロナ禍の影響で小学校までは大阪、南国育ちだったため母が寒いのが無理ということになって、中学から石垣島にきた。大阪に比べて、沖縄は人柄がめっちゃいい。近所の人からお年玉ももらうし、学校でも、沖縄では廊下で先輩とすれ違うとき挨拶するが、内地ではガン無視や知らないふりが当たり前だった。また、内地では名字呼びだったが、沖縄では名前呼びで親しんでいる感じがする。そういう日常的なことが、幸福度の高さにつながっているのかもしれないと思った。(C③) ・呼び方について、ほとんど下の名前で呼び合う。(C①) ・中学受験があまりないからだと思う。びりびりしない。受かったとか、落ちたとかがない。学校で行われた国からのアンケートに「あなたは教育格差を感じますか」というのがあった。何でそんなこと聞くんだろう、と思ったが、内地は受験をするからそういうのがあるのでは、という話をした。(C④)	・寒くないから。夏も猛暑日がほぼなく、1年の気温の差が少ないから。(D①) ・寒くないから。東京と比較して、人のつながりの種類が違う。東京は表面上のつながりだが、沖縄は地域の、友達寄りみたいな人のつながりである。(D②) ・団結力があるから。今年の甲子園はすごかった。一丸となる、みんなで一つになろうとする意識は高い。沖縄を応援しようとする動きや気持ちがある。(D③) ・地元愛が強いから。(D④)
その他	・まちなか留学が楽しかった。また行きたい。(A①)	【お小遣いが上がったら】 ・友達と遊ぶ。部活のバッシュを買ったり、洋服買いにいったりするかなって思う。(B①) ・貯金していまより良いスマホ・スマホケースを買う。スマホには TikTok と Youtube は入っていて、ゲームはあまりしないけど入ってる。(B②) ・映画、ゲーセン、ご飯食べに行く。(B③) 【遊ぶ場所】 ・メイン(商業施設)、あまりないから皆同じようなところに行く。(B①、B②、B③) ・イオンモール。(B①、B②)、ジャスコ。(B③) ・カラオケ。(B①) 【門限】 ・門限は7時。大人になったら24時間ずっと外歩いて大丈夫。だから、友達とずっといれて楽しいかなって思う。一緒に部活やってるときとか、勉強してるるときとか。公園とかカラオケとかで一緒に遊んでるときとかが楽しい。(B①) ・門限は親に連絡したらオーケーだけど、補導で親が呼び出されるようなこ	-	【幸せであるために必要な要素(これがなくなると幸せではなくなる要素)】 ・友達、家族との関係、お金。お金がないと遊びに行けない。(D①) ・人(友達や彼女、家族)、おいしい食べ物、やりたいことができること。(D②) ・お金、人脈。お金のあり・なしが心の余裕。話すのが大好きなので、話せる友だちや家族といった人脈が大事、幸せの材料だと思う。(D③) ・人(話せる人、深い話ができる人)、時間、お金。(D④)

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
		とをしたら怒られる。遅いときは9時ちよっと超えたりとか。(B②) ・門限はあまりないけど、遅くなり過ぎたら怒られるから、早めに帰るようにしてる。8 時とか。B①と本当に全く同じ。遅くまで遊べたらいいなって思う。(B③) ・門限を過ぎたら、そのまま勢いで友達の家泊まったりする。一応、連絡したらオーケー。相手の親もオーケーしてくれたらいいよみたいな感じ。(B①) 【ほしいもの・したいこと(その他)】 ・おうちより友達といたほうが楽しいから、もっと友達といる時間を増やしたいなと思う。(B①) ・スケート・ボルダリングができるところ。(B②) ・ユニバみたいなのがあれば、キャラクターとかもたくさんいるし、たくさん楽しめそう。ジャングリアはあまり面白くない、ずっと待たされるし高いから。(B①)		

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
テーマ2:こどもから意見(声)をもらうためにはどのような方法がよいか。				
このような自分の意見をお話するような場に参加したことはありますか。周りのお友達から参加したよということを聞いたことがありますか	・ない(A①、A②、A③)※学活などの授業の中で、アンケート回答、話し合いをしたことはある。 【今日のこども・若者意見交換会に来た経緯】 ・なんとなく楽しそう。自分の意見が主張できるチャンスと思った。(A①) ・ドタキャンしようと思ったけど、姉が一緒だったので来た。会場の建物が大きくて緊張した。(A②) ・どんなことかわからないけど楽しそうと思ってきた。(A③)	・ない:3 名(B①、B②、B③)※授業の中で、アンケートに回答したことはある。 【今日のこども・若者意見交換会に来た経緯】 ・家族からの紹介。(B①) ・親の友達が中学生で来れる人いない?みたいな感じで、あんた行ったら?って感じで来た。(B③) ・一応、内閣府って言ってるんで大丈夫かなと思った。(B③) ・親が教えてくれて、お金ももらえるし、それに、知らない人と話すから何話してもどうせ後日響くことないし行ってみたらいいんじゃない?って言われて来た。(B②)	・ない:4 名(C①、C②、C③、C④) 【今日のこども・若者意見交換会に来た経緯】 ・親が教えてくれて参加した。(C②) ・友人に誘われた。(C①) ・図書カードがもらえるから参加した。図書カード 5,000 円は嬉しい。(C④) ・図書カードは参考書を買ったりできる。嬉しい。5,000 円はめっちゃ嬉しい。(C①) ・先生の推薦で、こういうのがあると言われて来た。(C③)	・4 人ともない。 【本日のこども・若者意見交換会はどうか】 ・会場が開放的で明るく話やすい。(D③) ・狭い会議室だったら固い感じがして話づらい。(D②)
あなたやあなたのお友達が、もっとこういう場に興味をもったり、参加してくれるようになるためにどうしたらよいか考えているのですが、どんな方法がよいと思いますか?	テーマによって対応が異なる。詳細以下。	・アンケートの方が国とかにしか見られないし、自分一人のペースでできたりするから本音が言えるのかなって思うから、アンケートがいいと思う。誰もいないときとかにもできるし、隠さなくていい。(B①) ・授業の一環みたいな、授業みたいに絶対にやることとしてやったらいいと思う。アンケートは無視する人がいるので、1 か月ぐらいやらない人とかもいなくなると思う。目の前で、先生に終わったって画面が表示されるのを見せて、それを見せないで終われないみたいな。(B②) ・自分たちの学校では、アンケートが終わったら回答は送らずに完了したっていうマークをつけて先生に知らせるやつがある。(B②) ・スクショして回答完了を偽装して見せることもできる。先生のやつとかでも確認できるようにした方がいい。(B①) ・B②と同じように、学校でだったら緊張せずにできると思う。(B③) ・学校でやったら、親のこととかも出てきたりしたら見られないかっていう心配とかも出てきて、あまり書くことができないっていう人が自分の周りには結構いるから難しい。(B①) ・今まで学校であったアンケートの回答方法は、紙とタブレット。(B②) ・学校に来て、友達同士と一緒にいて、男子は特に友達と群がってやってみようぜみたいなノリとか起きることが多いから、それも危ないなみたいな。(B①) ・学校のアンケートだったら、周りに聞きたい人は聞けばいいし、聞きたくない人は聞かずに 1 人でやればいいし。(B②) ・オンライン。顔が見えるから、覚えようと思う。(B②) ・人数は聞く側も話す側も 1 対 1 が一番	【実施方法について】 ・アンケートが一番やりやすそう。オンラインのほうが気軽にやれる。(C①) ・学校でアンケートもやったりするから、ハードルが低い。(C②) ・ぱっと答えられることならアンケートだが、適当に答えがち。学校でアンケートを求められても適当にはいはいって感じでやってしまうときがあるので、真剣な話を聞きたいときはこうやって対面で話す場所のほうがいいと思う。(C③) ・授業であれば対面でみんな真剣に考えるところだけけれども、放課後だったらアンケートのほうがみんな答えるかなと思う。(C④) 【場所】 ・こういう今日みたいな場のほうがバスも通っていると思うし、終わったあとに何かやろうという計画も立てられるから、集団で来たりしやすいと思う。(C②) 【人】 ・ある程度顔見知りのほうがいろいろ言いやすい。(C②) ・自分は逆に、まったく知らない人のほうが言いやすい。(C①) ・めっちゃ聞きたいっていう人がいい。今の担任がそんな感じ。隣のクラスの先生も、週 1 で進路相談を全員にやっている。その先生のような、めっちゃ聞きたがりマンがいたらいいなと思う。(C④) ・聞いてくれたほうが、何を話すのかも分かりやすいし、ちゃんと聞いてくれてるんだなみたいなのが分かるからいいと思う。(C③) ・人数は 4,5 人くらいがいい。(C②) 【ヒアリングの対面／オンライン】 ・対面のほうがいい。オンラインは、Zoom のアカウント登録してとか、少し面倒くさ	・対面と 1 対 1 はどちらが意見を言いやすいか→対面(4 人とも) ・圧倒的対面。自分含めて偶数の人数が好き。多すぎるとあまり話せない。(D④) ・何人でも楽しい。(D②) ・できれば少ない方がよいので 2 人がよい。(D③) ・意見を聞く側が学校に行く。(D①) ・学校に行く。深い意見がほしいなら初めて顔を合わせるより、こども達の意見は話し慣れている方の人が活発に話ができる。違うんじゃないという意見も、私はそう思うという意見も言いやすい。(D④) ・対面、1 対 1 のインタビュー形式がよい。小学生は自分の意見を伝えるのが難しいと思うので気持ちを汲み取れる大人がいる対面がよい。(D③) ・グループで話す場合は同じ世代がいい。(D③) ・インスタの DM よりは学校での募集がよい。情報源が学校の方が安心する。DM だと個人を特定されて詐欺やスパムと勘違いする。 ・意見交換の理想の人数は 3 ～5 人。沖縄は知り合いとつながる可能性が高く、知らない人同士の方が意見しやすい。

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
		いい。英語の授業で外国人と英語でしゃべるっていうのがあって、それが結構話しやすかったから。(B②) ・同じ年代の人たちで、こうやって一緒にグループに分かれて、知らない人同士で話し合うほうが、知らない人だし同じ世代だから気持ちもちよっと近いから話し合えるかなって思う。(B①) ・インタビューする場所について、知らない同士だから、今日のこういった場所の方がいいのかなって思う。(B①) ・インタビューする場所は、学校の保健室とか、呼ばれたら行く制で体力検査みたいな感じのやつがいいと思う。遠いといけない人とかも出てくると思う。(B②) ・字を書いたり、スマホで答えたりすると履歴が残っちゃう。だから、直接話した方が安心は一応あるかなって思う。形に残ると、もしかしたら広まるかもしれない。それがちょっと、嫌というか怖いから、直接話したほうが安心できる。(B①) ・B①と大体一緒。あまり形に残らないようにしてほしい。(B②) 【募集方法について】 ・SNS での連絡は面倒くさい。国や県庁からのメッセージでもわざと知らない人がつくって個人情報盗み出ししたりする感じ。(B①) ・知らない電話だったら取らない。AI の感じだと余計に詐欺感がある。(B①) ・SNS でも電話でも知らない人からの連絡はめちゃくちゃ無視する。めっちゃ詐欺感がある。(B②) ・電話番号とかメールとかを、あらかじめ送っておいてほしい。これ専用だから他の人は悪用できないよみたいな。(B②) ・テレビとかでもちゃんと放送されていたら信用できる。学校の手紙で配ったり、テレビでやったり、みんな何か身近にあるものだからやりやすいと思う。(B①) ・学校のだから何答えてもギリ行けそうだけど、自分のスマホはちょっとウイルスとか怖いし、詐欺も面倒くさい。(B②) ・学校のメールボックス等は面倒くさい。(B①) ・学校のメールボックス等はめちゃくちゃ紙をなくしそう。(B②) ・学校のアンケートだったら、一応、信用できるから答えてもいいかなと思う。(B③) ・学校の先生や誰かちゃんとした人が指定したチャットだったらまだ話しやすいと	いなって思うから、来て、そのまま話して、終わりがいい。(C②) ・遠いとか、バスで来るの大変とかもあると思うので、家とかどこでもできるオンラインもいいと思う。(C①) ・オンラインでも Wi-Fi 環境が悪かったりしたときにつながらなかったり止まったりってストレス。わざわざ面倒くさい手続きをして、いざやろうと思ったのに止まったりしたら、もう本当に面倒くさい。だからオンラインはなし。(C②) ・リアルがいい。弾かれたりしたら嫌だ。画面越しだったら、みんなやっていなかったりする。(C④) 【離島に関して】 ・石垣島には高校が3つあったが、農業とか商業とか専門的なところが多く、そういうのに興味がない人が多い。全体的なことを学びたい人は本島に来るしかないから、必然的に出されているというのはある。 ・離島の意見を聴くためには那覇まで来る方がいい。小学生とか中学生とかは、本島に来れるだけすごいいい感じ。小学校の修学旅行で本島に来るが、それが初めてみたいな人たちが多く。本島に来れる機会を作ってもらえるのなら、みんなもいっぱい参加したいって思ってくれる気がする。本島に行ったことは自慢になる。(C③) ・母は内地出身、父は伊良部島出身。最近伊良部大橋という橋が開通したが、開通前はまず船で宮古島に行って、その後飛行機乗る必要があるのでお金がすごくかかる。だから、全部出してくれたら嬉しいと思う。(C①) ・離島から本島に来るときに親がいたほうが安心ではある。寮を勧められたり、一人暮らしはやめとけみたいな感じのこともあった。(C③) ・反抗期なので、ひとりがいい。(C①)	

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
		思う。(B③) ・学校で毎年、何年何組のホームページみたいなのが、クラスルームっていうやつがあって、そこなら見ている人もたくさんいるから、そこで先生に言って告知してもらおうのが一番安心できる。(B②) ・チラシとか手紙を配った方がいいかと思う。(B③) ・近所のスーパー等でチラシを配られても受け取ることは絶対ない。大丈夫ですって言うと思う。貼ってあっても通り過ぎると思う。(B①) ・図書館や県庁、公民館での貼り出しについてあまり行くことないし、興味ないから。そういうチラシとか。(B①) ・図書館や県庁、公民館での貼り出しは見ない。ちゃんとしたところほど行かない。(B②) 【やりとりの相手/誰から話を聴かれるとよいか】 ・信頼できる人。友達とか親とか。(B③) ・同じアンケートを受けている人。おじいちゃんでも同じアンケートを受けていたらいい。(B②) ・自分の祖母でなくともおばあちゃん。(B①) ・めちゃくちゃ知らない人がいい。(B②) ・対話は緊張するからあまり好きじゃない。アンケートの方が答えやすいから、そっちの方がまだいいと思う。(B③) ・知らない人じゃなくて、病院の先生とか、カウンセラーの人とかだったらいい対応をしてくれそうだから話せる。(B①)		
あなたやあなたのお友達が、大人に自分の意見や考え方を伝えたいと思うのはどんな時ですか？また、伝えたくないと思うのはどんな時ですか。	【楽しいテーマのとき】 ・主張したいときは対面がよい。(A①) ・圧倒的にオンラインが良い。顔は見せない方がよい。対面だと恥ずかしい。(A②) ・対面がよい。(A③) 【悩みなど重たいテーマのとき】 ・意見箱がよい。その後大人から連絡が来るならインスタDM。他の人に話さないでよいから。(A①) ・アンケート、意見箱がよい。緊張すると言葉に詰まる、オンラインだとすぐ答えないといけな。その後大人から連絡が来るならインスタ DM。アンケートを作った人が話を聞いてくれるわけではないから。話したいときだけ話せるから	【話したい内容】 ・先生の中に生徒にめっちゃ言いがかりをつけて、紙を巻いて、たまに後頭部をたたく人がいる。優しくやっているけど、ちょっといいのかこれはみたいな。(B②) ・担任が不登校の人にだけめっちゃ優しく、何か不平等だなみたいな。なおしてほしい。(B③) 【話したくない内容】 ・プライベート過ぎなかったら話してもいいけど、プライベート過ぎたら怖くてあまり話せないことが多いと思う。(B①) ・アンケートなら匿名だから、プライベートなことや悩み、いじめに遭ったことがあるか等答えやすい。(B③) ・いじめは、いじめに遭ったことがあるとか、過去系だったら学校は知っているから知らない人の方がまだ話しやすいし、学校に話が行っても別に言っているから変わんないと思う。(B②)	【話したい内容】 ・進学の悩み。(C③) ・人間関係の悩み。先生にこういうことを聞きたいんだけどどうやって聞けばいいかなとか、友達とちょっとけんかしちゃったんだけどどうやったら仲直りできるかなとか聞きたい。(C③) ・進路のこと。模試の結果やテストの結果は、大学いけるかとか、大丈夫かどうかは見てほしい。(C④) ・学校であった面白いこと、いらいらしたこと、ここに行きたいから迎えに来て、遊びに行くよ、ということ。(C④) ・進路について話したい。親に対してはお金を出してもらおうので話さないと、と思う。(C①) 【話したくない内容】 ・友人関係。例えば親が知っている自分の友達が、たばこをやったりとかお酒をやったりとかしたら、自分もそういう交友関係持っているから心配される。(C②)	【学校や家庭環境のこと、自分のことなどの話しにくい内容の場合】 ・完全に知り合い同士ではない人たちが集まって話す場合には話しやすい。友達同士で集まって対面でいろいろ聞かれても話づらい。(D①) ・顔を合わせて話をする方がやりやすい。自分の考えをしゃべって気付くことがある。(D②) ・書くだけでは伝えきれない部分があるし、話すのが好きなので、言葉として話したい。自分の問題や悩みを抱えている場合は、対面は嫌で、顔が見えないリモートや通話がいい。全く知らない人でもいい。話を聞ってくれる方が寄り添いを感じる。(D③) ・話せなくても書ける子もいるのでアンケートに書いて伝えた

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
	オンラインもよい。相手への信用次第。(A②) ・まずは意見箱がよい。悩みを話すのは恥ずかしい。その後連絡が来た後は、1 対 1 で直接話したい。直接話するとき保護者はいない方がよい。(A③)		・恋愛関係の悩みは聞かれたくない。(C③) ・言いたくないことはない。(C④) ・友人関係や恋人については話したくない。(C①)	い。アンケートは内部の部分を聞くとしたら有効的だと感じる。(D④) ・沖縄は狭いので情報が広まってしまう。ナイーブな話とかは対面は話づらい(D④)
あなたは将来、進学や就職のために沖縄県から他の都道府県や海外に出ていこうと思いますか。沖縄県を出た後に、その先の将来で沖縄県に戻ってこようと思いますか。	「2 県外に出るがいずれ沖縄に戻る」1 名(A③)、「4 まだわからない」2 名(A①、A②) ・進学や就職するときに県外に引っ越すかもしれない。その後はわからない。英語を習っていることも関係すると思う。(A①) ・場合による。会社に入って、会議や出張の対応でどうなるかわからない。(A②) ・他県に行った経験を沖縄で活かしたい。雪など沖縄にはないものを見たい・体験したい、それを家族に伝えたい、沖縄をもっと良くしたい。(A③)	「1 県外に出て戻る予定はない」1 名(B②)、「2 県外に出るがいずれ沖縄に戻る」2 名(B①、B③) ・2。大学とかで 1 回出ていきそうだから。(B①) ・強いて言えば1。1 回出ると帰るのが面倒くさいから、沖縄と九州とかにでっかい海中道路とかがない限りは帰ってこない。あと、雪見てみたい。(B②) ・2。過ごしやすい。小さいから動きやすい。沖縄以外に行ったら、また一から友達とか知り合いをつくらないといけないから、沖縄に戻ってきて友達とかと住んだほうがいいかなって思う。(B③)	「2 県外に出るがいずれ沖縄に戻る」3 名(C①、C②、C③)、「3 ずっと沖縄にいる」1 名(C④) ・3。沖縄大好きで、地元も好きだし、大学も沖縄で進むし、内地に行ったらめっちゃお金かかるし。沖縄が好きだから沖縄にいたいけど、留学は行きたい。沖縄だからというより、自分が住んでいる場所だから好き。(C④) ・2。姉が東京の大学に進学して、親戚も関東出身で周辺にいますので、大学は関東に行きたい。沖縄に戻りたい理由は、テニスをしており、テニスは生涯スポーツと言われている。大人も子どもと一緒にやりとりして、今、沖縄県全体のテニスプレーヤーと交流があるので、仲良くなれたのに県外に行くのはもったいないというのもある。ただ、沖縄県の大学はテニスの強豪校がないので、東京の強豪校に進学して、大学でも部活をしたい。(C①) ・沖縄は好きだが、一人暮らしをしたいというのもあり、県外、内地の大学に行きたい。東京は人が多過ぎるから嫌なので、京都とか、逆に九州の長崎あたりがいい。沖縄に戻りたい理由は、普通に沖縄が好きだし、この沖縄でつくった交友関係とかも大事にしていきたいから。(C②) ・2。あまり決まっていないが、ぼやっと沖縄は出たい。帰りたい理由は、やっぱりおじいちゃん、おばあちゃんになったときに、沖縄ってめっちゃいいなと思う。暖かいし、人もいいしって感じなので、内地とかに住んで老後を過ごすよりは、沖縄とか、こういうところに住んで幸せな暮らしをしたい。具体的にはあまりないが、いろんな選択肢は内地のほうががあると思うし、沖縄が駄目とかじゃないけど、内地には人がいっぱいいて、会社や企業も内地のほうががあるから、自分のしたいことが見つかりやすいと思った。(C③) ・内地は雪が降る。内地は電車があるし、めっちゃ楽しそうだけど、お金がかかるから行きたくない。風邪を引いたときに親が来れないのは不安。だったら、沖縄が好きだし、沖縄で大学を受けられるのであれば沖縄でいいかなって思う。(C④)	「3 ずっと沖縄にいる」4 名(D①、D②、D③、D④) ・職場の人との関係性が、沖縄と東京で違う。大きなミスをしてでも沖縄の人だったら本気で怒られない、嫌われない。仲間意識が強い。極端に嫌われることや、職場での居場所がなくなるみたいなことがほとんどないと思っている。東京はより程度がひどいイメージがあるので、仕事で行くとしても転職するとしても行こうと思うことはない。(D①) ・沖縄は寒くない。県外は旅行で十分。(D①、D②) ・東京はインターンで 2 週間生活したが満員電車で毎日やるときつい。東京で働くイメージがなかった。(D②) ・好きな沖縄にいたい。(D②) ・沖縄が好き。沖縄の食べ物や環境が好き。沖縄を出る理由がない。不便がない。沖縄は観光立県で、観光に関われるのが楽しい。(D③) ・沖縄は人のつながりが強い。沖縄では人が優しかったのに、県外では人が冷たいと感じてしまうかも。(D③) ・家族が好き。おじいちゃんおばあちゃんと離れるのも嫌だし、お母さんとお父さんともずっと一緒にいたい。県外に出たらホームシックになる気がする。(D④) ・沖縄でキャリアを積んだ方が、同じ場所で積んだほうが、自分の職業的に管理職など上に行きやすい。(D④) ・つながりが強いと感じるのは、お正月。10-20 人、たくさん人が集まる。(D③) ・沖縄を離れる場合は、就きたい職業が県内にない場合、パートナーが県外にいて結婚する場合。パートナーが県外にいても結婚しない場合は沖縄に戻ってくることが多い。(D①)

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
ウェルビーイングを調べている中で、ウェルビーイングに関連する内容として「孤独」が出てきているのですが、みんなが「孤独だな」と感じるのはどのような時ですか。感じる人が無いよーという人はそう教えてください。(任意設問)	-	-	・体調不良のときは、結構まいっちゃって、精神的にネガティブになると寂しいとかって感じるのがたまにある。(C①) ・身内や、仲が深い人が亡くなったときに、夜とかはそのことしか考えられなくなって、孤独を感じる。どんどん人がいなくなっていくんだとか。(C②) ・一人暮らしをしていて家でご飯を食べているとき。学校で昼休みにみんなで給食やお弁当を食べているときはめっちゃわいわいできるけど、1人になったときに、ご飯食べて、何か動画見て 1人で笑ってるのとかを想像すると、ああ、寂しいなって思うときがある。(C③) ・人生で部活に入ったことがない。仲良しの友達が部活のメンバーだけで遊び行ってる動画とか見たら、やばいみたいな。仲良しだけど、部活入ってないから別みたいな。そのときは孤独感じる。(C④) 【中学までと高校で孤独感の結果が変わる理由】 ・高校は、小中より自分に似た人が多く集まる場所。自分と似た人がいっぱい環境のほうが満足度が高いのではないかな。(C①) ・小中では、自分の地元の小学校、中学校に入学していくから、その 9 年間の中でどんどんグループがつくられていく。それが積み重なって積み重なって、結構、外れちゃった人とかが孤独を感じたりする。高校では似た者同士が集まって、その後はいろんな人と関係を持ったりすることができるから、孤独率は高校になったら低くなるのではないかな。(C②)	-
問 13 の設問を提示。全員に回答してもらう(手を上げて確認)。どんな場所を知っていますか。どんな場所をイメージしましたか。(任意設問)	・学校で手紙が配られている。(A①、A③)	-	-	-
あなたにとって、「ほっとできる場所・安心できる場所」はどのような場所ですか。結果を見て、気になったこと、自分と違うなと感じる部分がありますか。(任意設問)	-	-	・小学校低学年からテニスをやっていたので、テニスの仲間。大人も同級生も。テニスは心の支えになっている。(C①) ・中学でバスケットに入っていた。全員ほとんど別の高校に進学したがまだ交友関係が切れていない。内地に行った人とも定期的にやり取りしていて、帰ってきたときにはほとんど毎日遊んだりしてるから、そういうときに、自分の居場所なんだなと思う。(C②) ・友達の中だと、自分の思ったこととか言えるし、いっぱい笑ったりとかするので、それが自分の居場所かなと思う。(C③) ・家では自分の部屋。安心できるところが	-

設問	A グループ(小学生世代)	B グループ(中学生世代)	C グループ(高校生世代)	D グループ(若者世代)
			居場所。学校行ったらクラス、学校が違う友達。(C④)	
その他	-	【ネットリテラシー・デジタル意識が高い理由】 ・ネット見ていると、炎上している人たちがいるから、こういうのはやめようって思う。寿司屋の醤油ぺろぺろしたり。(B②) ・学校に専門の人が来て、2 時間ぶっ通しで教えてくれた。(B①) ・B①と同じく学校で教わった。(B③) ・ある程度のネットリテラシーはオンラインゲームする前にお母さんに言われた。住所を教えたらこの家に来て暴れられるからやめてねとか。(B②)	-	-